

平成21年度機構営事業再評価第三者委員会（第1回）議事概要  
（水資源機構 豊川用水二期事業）

1. 対象地区：豊川用水二期事業
2. 開催日時：平成21年6月10（水）～平成21年6月11日（木）  
現地検討会 / 10日 13:00～16:50  
                  11日 9:00～12:30  
第三者委員会 / 11日 14:00～16:00
3. 開催場所  
現地検討会 / 豊川用水二期事業（愛知県豊橋市他）  
第三者委員会 / 水資源機構豊川用水総合事業部3F会議室（愛知県豊橋市）

4. 出席者：別紙のとおり

5. 第三者委員会の概要

（1）現地検討会

受益地での営農状況及び各施設の改修状況等の確認を行った。

10日： 受益地域展望	11日： 大野頭首工
営農状況（施設園芸）	西部幹線：有海工区
菊自動選花梱包施設	東部幹線：荻平工区
農産物直売所	牟呂幹線水路

（2）第三者委員会

第三者委員会の運営について

委員会は公開とする。

議事録は名前を記す。

事業実施主体である水資源機構から再評価（案）等の説明を行った後、各委員より次のような意見があった。

併設水路については、改築のための仮廻し水路や維持点検管理に必要であるということに加えて、効率的な水利用やリスク低減などの付加価値があることを明確にすること。

本地域は豊川用水事業によって一大農業地帯となったものだが、世代交代により豊川用水が当たり前の存在となっているので、維持管理や改築に苦労していることを、利水者にPRすること。

本事業が、更新事業時代での先進事例として、今後のストックマネジメント技術の確立に活用できる可能性があることに言及すること。

日本有数の施設園芸やキャベツの産地である本地域に、水が不可欠であることを評価書の中に明確に盛り込むこと。

平成21年度機構営事業再評価第三者委員会（第1回）  
（水資源機構営豊川用水二期事業）

## 出席者名簿

平成21年6月11日

氏名	役職	備考
（第三者委員会）		
飯尾 歩	中日新聞社論説委員	
荻野 紀子	全国生活研究グループ連絡協議会顧問	
中嶋 康博	国立大学法人東京大学大学院農学生命科学研究科准教授	
溝口 勝	国立大学法人東京大学大学院情報学環教授	
（事業管理委員会幹事）		
阪口 正博	農村振興局 整備部水資源課 水資源機構業務班 課長補佐	
（事務局）		
木内 正彦	農村振興局 整備部水資源課 水資源機構業務班 事業調整係長	
（オブザーバー）		
廣瀬 伸	(独)水資源機構 水路事業部 水路事業部長	
南 格	設計課長	
塚原 康仁	審議役	
稲木 道代	設計課長補佐	
熊谷 和哉	経営企画部 審議役	
壺岐 宏	中部支社 建設部 第二事業企画課長	
内山 直治	豊川用水総合事業部 部長	
小西 邦寿	次長	
岡田 明	調整課長	
初川 栄治	調整課 班長	
杉本 崇明	調整課	